

講義・演習概要（シラバス）

第3部課程第104期（平成25年7月2日～7月25日）

課 目 名	比較地方自治
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	早稲田大学大学院公共経営研究科教授 片木 淳 ＜プロフィール＞ 1971年東大法卒、自治省入省。広報室長、公営企業第一課長、選挙部長、消防庁次長等を歴任。この間、高知県、北海道、大阪府の3道府県の総務部長を務め、1983年からの3年間は、旧西ドイツのジェトロ駐在員。2001年に総務省を退任後、公営企業金融公庫理事。2003年より現職。2010年度は、ドイツ・ポツダム大学地方自治学研究所客員研究員。
ね ら い	道州制と主要国における連邦制度等について比較・検討を行い、わが国の今後の地方政府再編について、国際的な視点から論議することをねらいとする。
講 義 概 要	ドイツをはじめ、イギリス、フランス、スペイン、イタリア等におけるリージョナリズムの動向を紹介し、わが国の今後の地方政府再編について論ずる。 講義は2時限とし、内容の項目は以下のとおりである。 第1限：わが国の道州制議論の動向とリージョナリズムの世界的傾向 第2限：ドイツの連邦制、イギリス、フランス、スペイン、イタリア等におけるリージョナリズムの動向
受講上の注意	・事前にe-ラーニングで該当項目を予習しておくことが望ましい。 ・また、講義への集中力を高めるため、指名をして発言を求めることがある。
使 用 教 材	・PPT 資料（事前配布） ・日本都市センターブックレット『欧米諸国にみる大都市制度』（日本都市センター、2013年3月）
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし